



校報

水糸者

No. 1302

元年度・第161号

種小っ子の学び

～「脳力の日」で、学びを広く、深く～

2月3日発行の校報1292号でもお知らせしたとおり、2月の学校統一テーマは「学習の定着」です。その達成に向かい全学級で学習をしっかりと頑張っている最中です。

本校では、子どもの学力保障と笑顔を求めて、「得意な子が満足し、苦手な子がわかる授業」の実践を重ねています。今までも何度か校報でもお知らせしてきたように、「関わり」を授業の中にしっかりと位置付けています。先生と子どもが「関わる」ことで、友が友と「関わる」ことで、新しい勉強と「関わる」ことで、「学習の定着」を図っている種市小学校の2月です。



友と関わる事で、知らなかった事に気づいたり、できなかった事ができるようになってきます。また、「わかる」がもっと「深くわかった」ようになります。そうすると、子ども達はますます生き活きと学びます。

『脳力の日』の子ども達



毎週水曜日の朝は「脳力の日・全校遊び」。異年齢グループで子ども達は多くの友と、冬の自然と「関わり」ながら五感を刺激します。

脳力の日は、これからの時代に必要とされる『知識や技能』、『思考力や判断力、表現力』、『学びに向かう力や人間性』を確実に習得していくために必要とされる大切な『基盤となる土台』を養う時間です。先行き不透明な時代をたくましく生き抜くために、心と体、頭をしっかりと刺激し耕しながら、「根っこ」と「幹」を育む種市小学校です。



毎週水曜日の「かがやきタイム」は、脳の健全な発達に良いとされている「書く」と「読む」を繰り返す時間となります。ひたすら「書く」、「読む」事で「集中力」だけでなく、全ての学習の基礎となる『学習体力』も養っています。



薬物乱用防止学習

17日に6年生は、保健学習「薬物乱用学習」を行いました。保健学習は3年生から始まる体育科の中で行われる学習で、3年生から6年生にかけて生活習慣病や事故やけがの予防、心の健康に関する学習のほか、今回行った「薬物乱用防止」についての学習も位置づいています。普段は、担任だけが授業を行う場合や、担任と養護教諭や栄養教諭等との協力授業で進められることが多い学習です。



今年度は久慈警察署・生活安全課の二子さんを講師として学習を行いました。ネット社会の現代はプロの売人が言葉巧みに大人だけでなく、小学生や中学生にまで手を伸ばしてきている、大変危険な時代となっています。今回の二子さんの講義では、子ども達が持っていた誤った知識や甘い認識を一掃し、薬物に関する正しい理解が一気に進んだ良い時間となりました。



今日のお話

- 〇たばこやお酒の害について
- 〇薬物乱用の怖さについて
- 〇万引き、いじめについて
- 〇インターネットの危険性について



講演会のお知らせ

『『ゲーム障がい』の国内第一人者による講演会』

「ゲーム障がい」、「ネット依存症」に関する医療関係者では、国内の第一人者と言われている、独立行政法人・国立病院機構久里浜医療センター（神奈川県）の樋口 進院長先生の講演会が盛岡市で開催されます。

超多忙な先生で、拝聴できる機会が難しい先生ですので、興味がある方はこの機会にぜひどうぞ。なお、講演会の詳細は下記のとおりです。

記

1. 日時 2月22日(土) 16時30分～18時30分
2. 会場 岩手教育会館・多目的ホール（盛岡市大通1-1-16）
3. 演題 「ゲーム・ネット依存の現状と対応」
3. 申し込み方法 いわてこどもケアセンター（岩手医科大学矢巾キャンパス内）に直接お電話でお問い合わせしてください。



- ・電話 … 019-651-5110（内線5550）
- ・ファックス … 019-698-2313
- ・Eメール … kensyu@iwate-ccc.jp



〔樋口 進院長先生の主な役職など〕

- ・依存症対策全国センター長
- ・WHO 研究・研修協力センター長
- ・WHO 専門家諮問委員
- ・内閣官房ギャンブルなど依存症対策推進会議会長
- ・日本アルコール関連問題学会理事長
- ・国際行動嗜癖研究学会理事 など